

令和3年10月5日（火曜日）

**不当要求議員が関わる事業の真相を究明する特別委員会**

**議会会議室**

**出席議員**

三和 衛、竹尾浩司、常盤真功、白井義一、西本眞造、杉本博昭、井川一善、竹中隆一、金内義和、妻鹿幸二、谷川真由美、大西陽介、伊藤大典

**開会**

**13時01分**

**協議事項**

- ・証人尋問における証人の選定について
- ・次回委員会の開催日（証人尋問日）について

**協議**

**13時01分**

（委員）

新たに内海元副市長及び高馬前副市長を追加することは、本委員会の主旨に資することになるのでよいと思う。

（委員）

黒川前副市長は、自身に責任があることを分かった上で退職したと思う。事実関係の確認であれば、百条調査権を行使して証人尋問を行うことに意味はないと思う。直接関与した者だけでよいと思うが、正副委員長で協議した結果であれば、この選定案もやむを得ないと思う。

（委員）

前回、委員長の共通質問案を確認したが、聞くべき質問も多かったと思う。正副委員長で精査した結果、副市長等の証人尋問を行うべきであると判断したのであれば、本日の正副委員長案に賛成である。

（委員）

黒川前副市長だけの出席を求めるのは、いかなものかと思ったが、内海元副市長及び高馬前副市長を追加するのであればよいと思う。

（委員）

前回の委員会で佐野副市長の出席を求め、話を聞くことで議論が深まったと思う。当時、上位の立場で関わった職員に、そのときの考えを聞く機

会があってもよいと思う。今回の正副委員長案でよいと思う。

（委員長）

事実関係の確認には、退職された人もいるが、出席を要請したいと思う。特に意見がなければ、正副委員長案を採用することとしたいが、どうか。

（委員）

異議なし。

（委員長）

それでは、資料3に記載している者を証人として出頭を要請する。事務局確認を。

[事務局確認]

（委員長）

次回の委員会の開催日であるが、松岡議員からは10月18日（月）以外であれば、出席可能であるとの申出を受けている。松岡議員の証人尋問日は10月22日（金）としたいが、どうか。

（委員）

異議なし。

（委員長）

それ以外の者については、前日の10月21日（木）でどうか。

（委員）

できれば前日は外してほしい。

（委員長）

10月20日（水）はどうか。

（委員）

異議なし。

（委員長）

証人尋問日は、松岡議員は10月22日（金）とし、それ以外の者は10月20日（水）で調整することとする。

**協議終了**

**13時11分**

**閉会**

**13時11分**